

平成 21 年度 利尻山利用動態統計

■ 平成 21 年度 登山者カウンター計測値集計結果

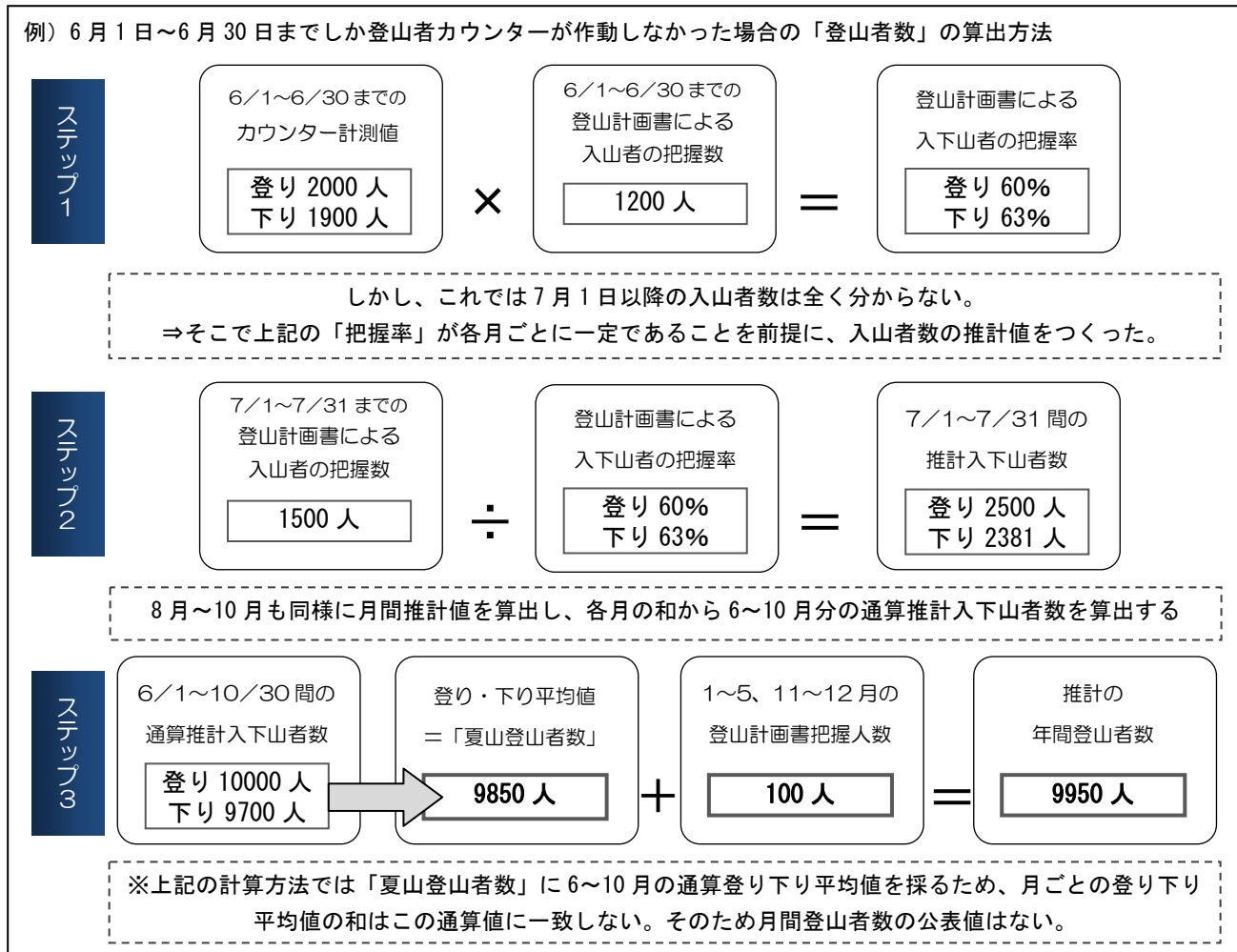
1. 集計方法の変更について（公表値を「年別登山者数」から「年度別入山者数」へと変更）

利尻山では、平成 15 年から鴛泊・杓形の両コース登山口に赤外線式の登山者カウンターを設置しており、以来、年毎に利用者数を公表してきたが、平成 21 年度からは、他の観光統計との比較を容易にするために利用者数の集計区切りを「年別」から「年度別」でまとめることに変更した。

さらに 6 月から 10 月の、いわゆる夏山シーズンの利用者数のまとめ方についても、平成 20 年度までは登山者カウンターの正確な記録が無かったため、下記の計算式によって「登り・下り方向各算出値の平均値」としての「登山者数」を公表値としていたが、今年度からはあくまで登山者数カウンターによる調査結果の発表という位置づけで、登山者カウンターの登り方向計測値を「入山者数」として公表値にする変更がなされた。なお、登山者カウンターはバッテリー切れ等のトラブルによって、平成 19 年度まで年間を通じた計測記録が取れたことが無く、平成 20 年度も手書きメモによる月間計測値の記録しか無かったため、設置期間を通して日別の分単位の計測データが取れたのは平成 21 年度が初めてである。

これらの変更のため、今後は平成 20 年度までと本年度以降の数値の比較に注意を要する。

図 1. 平成 20 年度までの利尻山の「登山者数」の算出方法について



2. 登山者カウンター計測値集計結果

- 計測方法: 鴛泊・沓形両コース登山口付近に1基ずつ設置した映測ザイエンス社製LRカウンターによる。
- 登山者カウンター計測期間: 平成21年6月1日～10月31日(両コースとも欠測期間無し)
- 集計方法: 登山者カウンター入山方向計測値を「入山者数」、下山方向計測値を「下山者数」として集計する。また赤外線センサーの誤反応等による異常値の補正は行わず、計測値通りを集計対象とした。
- 平成21年6～10月両コース合計入山者数 8824人 [鴛泊コース:8079人, 沓形コース:740人]
- 1日の最大入山者数 221人 [6月27日(水), 鴛泊コース]

1) 基本統計

[特徴]

- ・ 2コースある登山道のうち、90%以上が鴛泊コースに集中する利用傾向が見られる。
- ・ 月別入山者数は7月が多いが、旬別に見ると6月下旬から7月上旬が最も多い。
- ・ 今年度の年間入山者数は、中間集計段階だが両コース合計で9000人を下回る見込み。これは昨年から1割減で、統計を取り始めた平成15年以降最も少ない数値となる。
- ・ 利用曜日は、週中の水曜・木曜日が少ないものの、土日への集中は見られない。
- ・ 6～10月の夏山シーズンにおける、昨年との月間入山者数の比較では6,7月の減少が目立つ。さらに8月の鴛泊コースも地元高校学校登山の約200名を除くと昨年比で10%以上の減少である。
- ・ 9月の鴛泊コースは、大型連休と地元中学学校登山の影響で昨年より増加に転じた。

表 1.1 コース別入山者 (平成 21 年)

	鴛泊コース	沓形コース	両コース合計
入山者数	8007	817	8824
構成比	90.7%	9.3%	100.0%

表 1.2 昨年までの年別年間登山者数

	H15	H16	H17	H18	H19	H20
両コース合計	13243	11271	9746	9622	9765	10045

※「年間登山者」の算出方法は図1の通り(小数点を繰り上げて公表値としている)

表 1.3 月別入山者数 (平成 21 年)

	6月	7月	8月	9月	10月	総計
鴛泊コース	2267	2897	1864	916	63	8007
	28.3%	36.2%	23.3%	11.4%	0.8%	100.0%
沓形コース	134	234	254	167	28	817
	16.4%	28.6%	31.1%	20.4%	3.4%	100.0%
両コース合計	2401	3131	2118	1083	91	8824
	27.2%	35.5%	24.0%	12.3%	1.0%	100.0%

表 1.4 旬別入山者数

旬	鴛泊コース	沓形コース	両コース合計
6月上旬	244	22	266
6月中旬	745	53	798
6月下旬	1278	59	1337
7月上旬	1264	98	1362
7月中旬	1048	83	1131
7月下旬	585	53	638
8月上旬	701	109	810
8月中旬	640	109	749
8月下旬	523	36	559
9月上旬	324	56	380
9月中旬	352	59	411
9月下旬	240	52	292
10月上旬	28	7	35
10月中旬	23	15	38
10月下旬	12	6	18
総計	8007	817	8824

表 1.5 夏山入山者数月別前年比

鴛泊コース

	6月	7月	8月	9月	10月	総計
H20	2707	3528	1910	843	44	9032
H21	2267	2897	1864	916	63	8007
前年比	83.7%	82.1%	97.6%	108.7%	143.2%	88.7%

沓形コース

	6月	7月	8月	9月	10月	総計
H20	214	267	296	172	21	970
H21	134	234	254	167	28	817
前年比	62.6%	87.6%	85.8%	97.1%	133.3%	84.2%

両コース合計

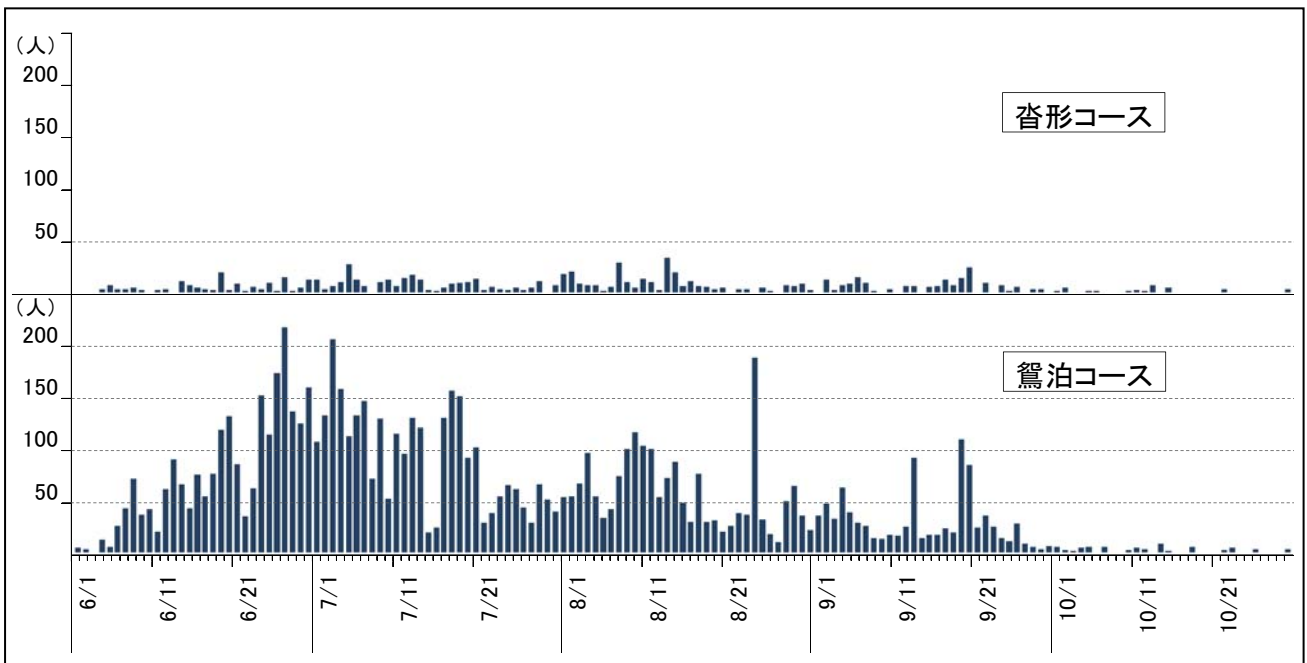
	6月	7月	8月	9月	10月	総計
H20	2921	3795	2206	1015	65	10002
H21	2401	3131	2118	1083	91	8824
前年比	82.2%	82.5%	96.0%	106.7%	140.0%	88.2%

※「総計」は6～10月間の入山者数であり年間入山者数ではない

表 1.6 曜日別入山者数

曜日	鴛泊コース	沓形コース	両コース合計
日	1276	156	1432
月	1201	138	1339
火	1316	100	1416
水	872	85	957
木	863	60	923
金	1093	137	1230
土	1386	141	1527
総計	8007	817	8824

グラフ 1. 日別入山者数推移

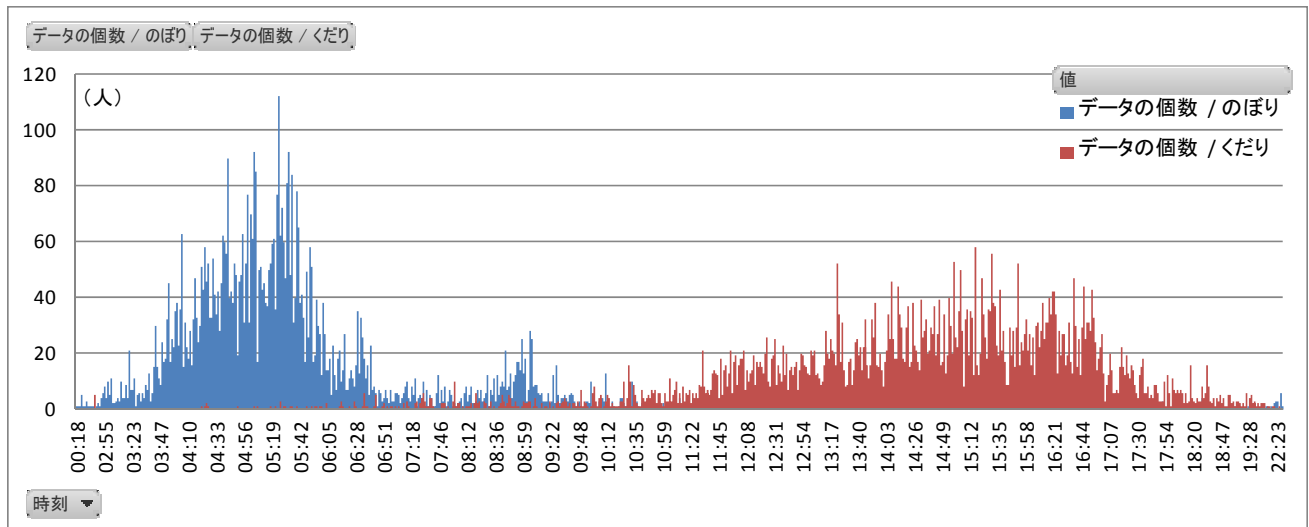


2) 利用傾向の詳細

[特徴]

- ・ 入山は、5:00~5:30 をピークに 4:00~6:00 までの間に集中している。また、午前 8 時のフェリ
ー到着後から 8:30~9:30 頃に登り始める登山者も一定数いることがわかる。
- ・ 下山は 11:30 頃から始まり、15:00~17:00 頃までに多い。入山と比べて顕著なピークを作らな
いのが特徴である。
- ・ 1 日あたりの入山者数が多い日は、6 月後半から 7 月前半にかけて多い。上位 15 日（同数も含
めて 16 日）の合計入山者数は、6~10 月までの総入山者数の約 30%にあたる。

グラフ 2. 6～10月 鴛泊コース入下山時間計測値 (00:18～22:23 間, 分単位入下山者計測値)



※サンプル：鴛泊コースのぼり方向計測値 8007, くだり方向計測値 8150

表 1.7 1日あたりの入山者数上位 15 日
(全て鴛泊コース)

順位	日付	曜日	入山者数
1	2009/6/27	土	221
2	2009/7/3	金	209
3	2009/8/25	火	191
4	2009/6/26	金	176
5	2009/6/30	火	162
6	2009/7/4	土	160
7	2009/7/18	土	159
8	2009/6/24	水	154
9	2009/7/19	日	153
10	2009/7/7	火	148
11	2009/6/28	日	138
12	2009/7/6	月	134
12	2009/7/2	木	134
14	2009/6/20	土	133
15	2009/7/17	金	132
15	2009/7/13	月	132
上位 15 (16 日) 総計			2536

※上位 15 日の総計は、鴛泊コース年間入山者数 (8007 人) の 31.7%

■ 登山計画書集計結果（平成 21 年 6～10 月分）

- 登山計画書からはカウンターで見ることのできない登山者の属性等を読み取ることが可能である。しかし計画書による登山者カウンター計測値の把握率は約 50%に過ぎず、計画書を提出しない登山者がどういった属性を持つかについても不明なことから、統計情報の利用には注意が必要である。
- 調査方法:平成 21 年 6～10 月に提出された登山計画書を記入項目に沿って集計した。ただし登山ツアーや山岳会等では独自の様式で提出していることが多く、記入項目にはばらつきがある。また記入漏れのある計画書も多かったため項目ごとに合計集計数が異なることに注意が必要である。
- 登山計画書回収数 1855 枚 登山計画書による把握入山者数 4904 人
- 登山者年齢(年代)の集計対象 3758 人/4904 人中
- 登山者住所の集計対象 1774 人/4904 人中(ツアー登山は集計対象に含まず)
- 登山者性別の集計対象 4170 人/4904 人中

1) 基本統計

[特徴]

- ・ 登山者カウンターの計測結果と同じく、鴛泊コースの利用が多い。入山者の把握率も鴛泊コースは、杓形コースの倍以上である。
- ・ ツアー登山の計画書提出率はかなり高いことが予想され、把握率も高いと思われるが、一方で一般登山者の把握率は相対的に低くなることが予想されるため、統計情報を読む際は注意が必要である。
- ・ 上記を踏まえて年代別の入山者数集計結果を見ると、男女ともに 60 代が高い比率を持っている。
- ・ 60 代女性は、利用が 6 月から 7 月に偏っている。計画書からは理由が読み取れないが、花が見頃を迎える時期であることが一般的な原因として推測できる。
- ・ 男女別では男性がほぼ 2/3 を占める。これはアンケートなど他の調査結果とも同様である。
- ・ 住所別では関東地方が最も多く、北海道、中部、関西と続く。これは地域別人口や利尻島までの距離を考えると妥当な結果と言える。
- ・ 平成 21 年で、1 パーティーの構成人数が最も多かったのは、上位 1 位、2 位とも地元学校登山であったが、これを除くと 10 名以上のパーティーのほとんどはツアー登山だった。
- ・ パーティーの構成人数別で最も多いのは単独登山で、単独登山者のうち 90%以上は男性だった。次に多い 2 人組のパーティーでは、約半数が異性同姓・同住所・近年齢という特徴を持っており、夫婦での登山が多いことが推測できた。

表 2.1. 登山計画書による入山者数把握率

入山口	カウンター入山者数	計画書把握人数	把握率
鴛泊コース	8,007	4,675	58.4%
杓形コース	817	229	28.0%
総計	8,824	4,904	55.6%

※カウンター入山者数=6～10月の各コース登山者カウンター登り方向計測値

※登山計画書提出数（鴛泊コース：1749枚、杓形コース106枚）

表 2.2. コース・月別入山者数

入山口	コース	6月	7月	8月	9月	10月	総計
鴛泊 コース	鴛泊コース往復	1181	1530	1103	520	18	4352
	鴛泊 → 杓形	9	57	37	20		123
	鴛泊 → 鬼脇			3			3
	鴛泊途中下山	56	80	37	20	4	197
杓形 コース	杓形コース往復	8	10	12	16	2	48
	杓形 → 鴛泊	8	61	51	49	1	170
	杓形途中下山	6	3	1	1		11
総計		1268	1741	1244	626	25	4904

表 2.3. グループ種別・月別入山者数

種別	6月	7月	8月	9月	10月	総計
一般	600	1377	946	450	25	3398
山岳会・学校	27	100	229	92		448
ツアー	641	264	69	84		1058
総計	1268	1741	1244	626	25	4904

※グループ種別は、計画書に記名された団体名等によって判別した

※一般＝未組織登山者、山岳会・学校およびツアー＝組織登山者とみなす

表 2.4. 男女年代別入山者数

年代	男性		女性		男女合計	
70代	145	(6.2%)	40	(2.8%)	185	(4.9%)
60代	855	(36.7%)	628	(43.9%)	1483	(39.5%)
50代	404	(17.3%)	339	(23.7%)	743	(19.8%)
40代	293	(12.6%)	107	(7.5%)	400	(10.6%)
30代	355	(15.2%)	155	(10.8%)	510	(13.6%)
20代	231	(9.9%)	132	(9.2%)	363	(9.7%)
10代	37	(1.6%)	19	(1.3%)	56	(1.5%)
9歳以下	9	(0.4%)	9	(0.6%)	18	(0.5%)
総計	2329	(100.0%)	1429	(100.0%)	3759	(100.0%)

※年齢の集計は、パーティー全員の年齢が明記された計画書のみを対象とした（パーティーのうち1人でも年齢が分からない場合は、そのパーティー全員を年齢不明として扱った）

※ツアー登山（個人ガイド登山含む）の引率者は、集計対象から除いた

表 2.5 男女別入山者数

男性	女性	合計
2604	1566	4170

※年齢が判別出来なくても、性別が判別可能だった者を集計対象とした

表 2.6. リーダー住所別パーティー数

地域区分	パーティー数	比率
北海道地方	386	21.8%
東北地方	79	4.5%
関東地方	638	36.0%
中部地方	244	13.8%
関西地方	242	13.6%
中国地方	49	2.8%
四国地方	31	1.7%
九州地方・沖縄地方	70	3.9%
国外（国名不明）	7	0.4%
国外（アメリカ）	2	0.1%
国外（オーストラリア）	2	0.1%
国外（フランス）	2	0.1%
国外（スウェーデン）	1	0.1%
国外（韓国）	1	0.1%
国外（台湾）	1	0.1%
不明	19	1.1%
総計	1774	100.0%

※国外（国名不明）＝外国語による記名だった登山計画書のうち、国名の記入の無いもの

※外国語による記名だった登山計画書を全て国外として集計したが、国籍については不明

※上記表における、日本の地域区分と都道府県については下記の区分に従った。

下記に記載の無い地域については、一般的な区分通りなのでここでは省略する

[関東地方] 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県 [中部地方] 新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県 [関西地方] 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

表 2.7. 構成人数別・グループ種別パーティー数

構成人数	一般	山岳会・学校	ツアー	総計	備考
1	837	5		842	性別判別可能人数 833 人中、男性 763 人
2	598	6	1	605	一般 300/598 組は異性同姓、同住所、近年齢
3	133	4	9	146	
4	74	2	4	80	
5	24	5	4	33	
6	23	3	3	29	
7	18	3	3	24	
8	10	1	3	14	
9	8	2	6	16	
10	3	2		5	
11	4		6	10	
12	2		3	5	
13		2	4	6	
14			1	1	
15			4	4	
16			4	4	
17			4	4	
18	2	1	2	5	
19			4	4	
20			1	1	
23			3	3	
24			3	3	
25			3	3	
26			3	3	
28			1	1	
30			1	1	
32			1	1	
70		1		1	9月14日地元中学校学校登山
187		1		1	8月25日地元高校学校登山
総計	1736	38	81	1855	

表 2.8. 単独登山者の男女別年齢構成（集計対象：年齢判別可能人数 774 人）

	男性 単独登山者数								女性 単独登山者数							
	70代	60代	50代	40代	30代	20代	10代	9歳以下	70代	60代	50代	40代	30代	20代	10代	9歳以下
総計	18	213	129	130	155	61	2			8	6	5	17	30		

表 2.9. グループ種別・月別・男女年代別入山者数

月／グループ種別	男性 入山者数								女性 入山者数								総計
	70代	60代	50代	40代	30代	20代	10代	9歳以下	70代	60代	50代	40代	30代	20代	10代	9歳以下	
6月																	964
一般	40	<u>150</u>	54	38	28	17	2		8	104	49	12	15	19			536
山岳会・学校		6	1		1					3	5	2	1				19
ツアー登山	18	<u>113</u>	14	2	1				7	<u>177</u>	63	10	4				409
7月																	1379
一般	46	<u>330</u>	<u>157</u>	79	84	47	5	2	16	<u>182</u>	<u>126</u>	37	48	35	3	3	1200
山岳会・学校	1	12	3	4			4		1	17	3	3	1	1	3		53
ツアー登山	12	40		1	1				2	54	15	1					126
8月																	923
一般	15	105	108	<u>117</u>	<u>148</u>	<u>109</u>	19	5	2	41	49	28	55	42	8	4	855
山岳会・学校	3	10		3			1	1	2	4	1	2	1	1	4		33
ツアー登山	2	14	2			1				11	4		1				35
9月																	467
一般	6	64	60	46	79	50	4	1	1	27	18	9	27	28		2	422
山岳会・学校		1			2	3	2			1	1		1	1	1		13
ツアー登山	2	7	3		2				1	7	5	3	1	1			32
10月																	25
一般		3	2	3	9	4								4			25
総計	145	855	404	293	355	231	37	9	40	628	339	107	155	132	19	9	3758

※太字下線強調セルは人数上位10項目（全項目中）

※8月、9月の地元学校登山は上記表に含まない

2) 年別登山計画書集計結果（平成 17 年～平成 21 年）

平成 17 年

月	パーティー 一数	人数
1 月	1	2
2 月	0	0
3 月	1	7
4 月	6	19
5 月	24	78
6 月	344	1,080
7 月	672	1,732
8 月	589	1,202
9 月	220	401
10 月	19	35
11 月	0	0
12 月	2	4
総計	1,878	4,560

平成 18 年

月	パーティー 一数	人数
1 月	2	4
2 月	1	5
3 月	3	9
4 月	11	30
5 月	15	35
6 月	212	707
7 月	542	1,319
8 月	411	871
9 月	158	443
10 月	8	15
11 月	0	0
12 月	2	5
総計	1,365	3,443

平成 19 年

月	パーティー 一数	人数
1 月	0	0
2 月	0	0
3 月	1	1
4 月	7	17
5 月	25	76
6 月	387	1,567
7 月	815	2,240
8 月	526	1,136
9 月	254	569
10 月	18	33
11 月	0	0
12 月	0	0
総計	2,033	5,639

平成 20 年

月	パーティー 一数	人数
1 月	0	0
2 月	1	2
3 月	3	9
4 月	13	45
5 月	24	39
6 月	337	1,372
7 月	715	1,895
8 月	467	1,090
9 月	229	561
10 月	5	13
11 月	1	1
12 月	0	0
総計	1,795	5,027

平成 21 年

月	パーティー 一数	人数
1 月	0	0
2 月	1	1
3 月	1	4
4 月	4	8
5 月	28	64
6 月	335	1,268
7 月	694	1,741
8 月	547	1,244
9 月	261	626
10 月	18	25
11 月	1	1
12 月	1	1
合計	1,891	4,983

※登山計画書集計実施：

[平成 20 年分まで] 駕泊コース＝駕泊駐在所、杓形コース＝利尻町役場

[平成 21 年分] 両コースとも環境省稚内自然保護官事務所

3) 利用の傾向

[特徴]

- ・ 1日あたりの入山者数が多い日（＝利用集中日）上位15日を旬別に見ると、6月下旬から7月上旬に最も多く10日あった。この10日の入山者数1711人は、6～10月間のカウント数8824人の19.4%にあたる。
- ・ 利用集中日の登山者カウンター計測値を見ると、ツアー登山と学校登山などの大人数で構成されたパーティーの比率が高い日ほど、入下山に局時的な集中が見られる。特にツアー登山の多い日は、入山から下山までパーティー同士の重なりが連続して推移していることが推測される。
- ・ またツアー登山はゆったりとしたペースで進むため、下山時間も他と比べるとやや遅い（16:00過ぎ）傾向が見られる。
- ・ 上記のように6月下旬から7月上旬にかけて利用の集中が見られるが、平成21年の同時期は、日照時間が短くぐずついた天気の日が続いたため、入山したものの途中で引き返す登山者も多かった。下山届けに途中下山を明記したものは145人分だが、実際にはさらに多くの途中下山者がいたことが推測される。

表 2.10. 登山者カウンターによる1日あたりの入山者数上位15日およびグループ種別入山者数

日付	曜日	両コース合計 入山者数		計画書 ／カウンター	計画書によるグループ種別 入山者数		
		カウンター	計画書		把握率	一般	山岳会・学校
2009/6/27	土	236	78(4)	33.1%	58	5	15
2009/7/3	金	215	126	58.6%	60	8	58
2009/8/25	火	191	202	105.8%	15	187	
2009/6/26	金	177	48	27.1%	27	3	18
2009/6/30	火	174	134	77.0%	37	2	95
2009/7/4	土	170	72(2)	42.4%	55	5	12
2009/7/18	土	167	104(3)	62.3%	91		13
2009/7/19	日	162	94(31)	58.0%	74	20	
2009/6/24	水	157	63(21)	40.1%	49		14
2009/7/7	火	154	58(4)	37.7%	56	2	
2009/7/13	月	149	60	40.3%	36		24
2009/7/6	月	146	76	52.1%	73		3
2009/7/9	木	141	72	51.1%	71	1	
2009/7/5	日	141	71	50.4%	46	10	15
2009/6/19	金	140	38	27.1%	29		9
総計		2520	1296	51.4%	777	243	276

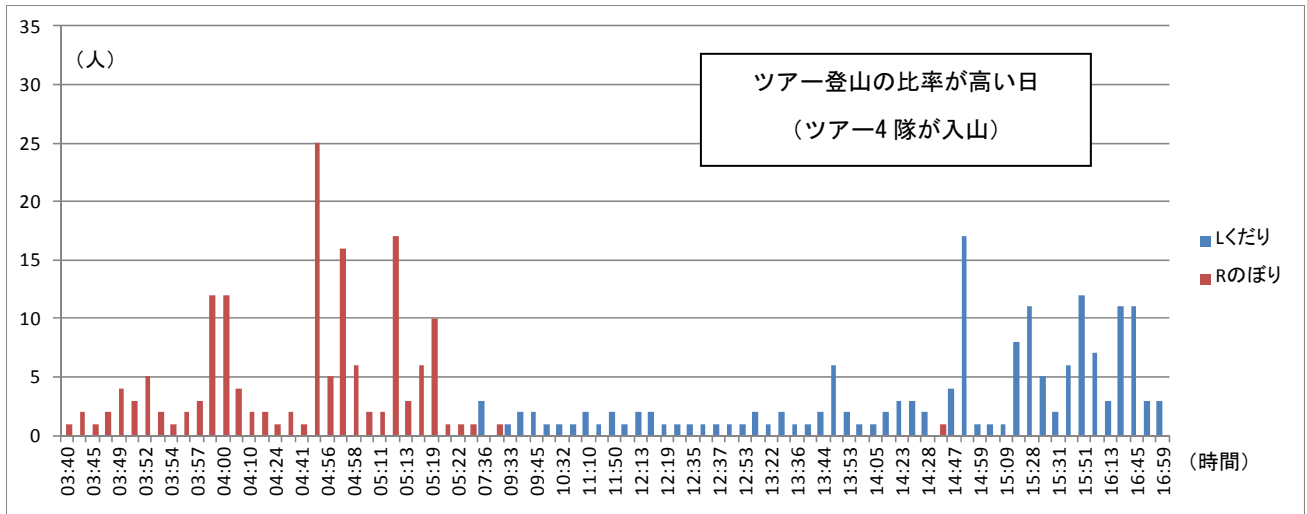
※両コース合計入山者数のうち計画書は、登山計画書による当日の把握入山者数を示す

※計画書入山者数欄の（ ）内数値は、計画書によって把握できた途中下山者（登頂断念）の数を示す

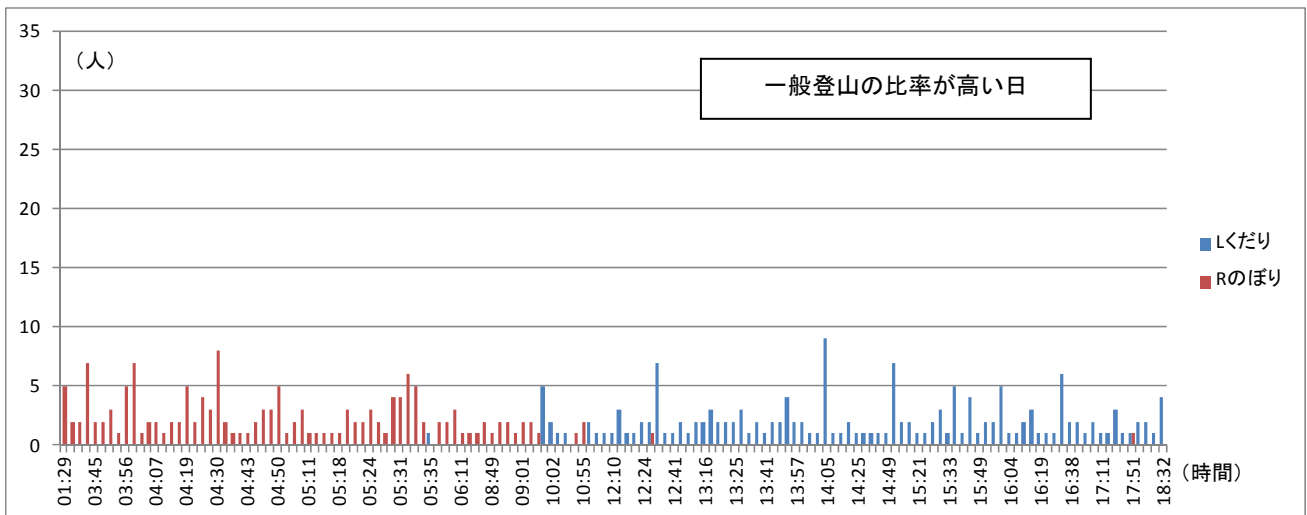
※地元高校の学校登山があった8月25日に把握率が100%を超えているのは、学校登山の計画書に登山口での待機班の人数も含まれていたため

【参考】 登山者カウンターによる「1日あたりの入山者数が多い日」の鴛泊コース入下山計測値

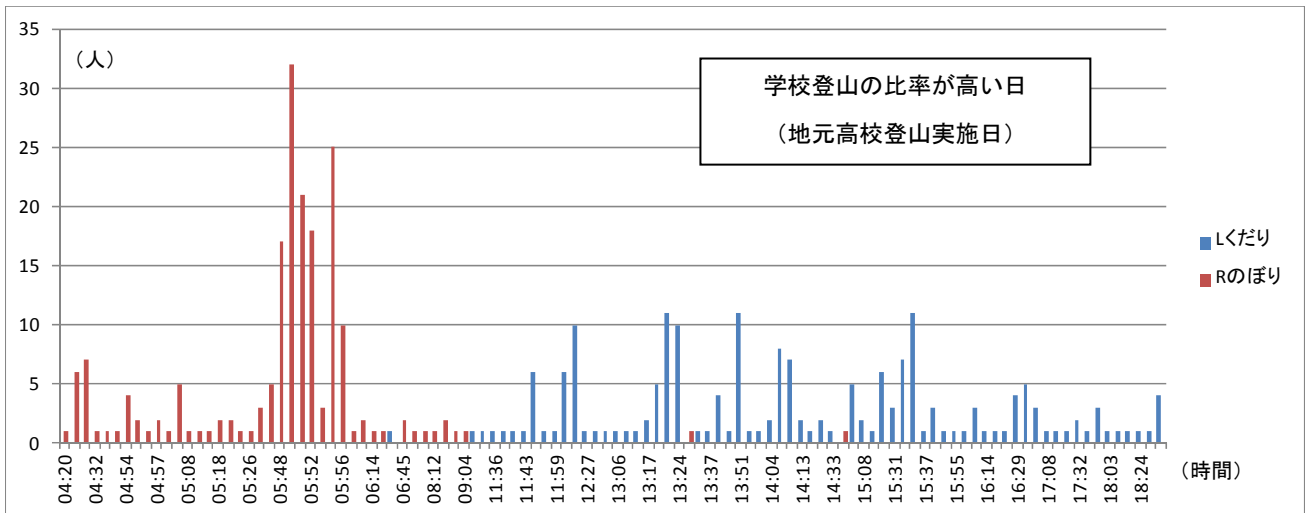
6月30日(3:40~16:59間) [鴛泊コース分計画書(一般:37人、山岳会・学校:2人、ツアー:95人)]



7月18日(1:29~18:32間) [鴛泊コース分計画書(一般:87人、ツアー:13人)]



8月25日(4:20~18:24間) [鴛泊コース分計画書(一般:15人、山岳会・学校:187人)]



3) 利用集中期間の登山者属性について

[特徴]

- ・ 登山道上の局所的・局時的な利用の集中は、複数のパーティーが同時間帯・同地点に重なることで発生するが、一般的に1パーティーの構成人数が多いほど、パーティー数が少なくても集中状態を招きやすいと言える。
- ・ 平成21年は、地元中学・高校が3年に1度実施している全学年学校登山の開催年であり、それぞれ70名と187名は、パーティーの構成人数における年間上位1, 2位となった。
- ・ 上記の学校登山を除くと、構成人数の多いパーティーはツアー登山に多く、ツアーは6月後半～7月前半の特定時期に集中している。また、この時期には曜日に関係のない入山傾向も見られる。
- ・ 特に利用の多い6月中旬～7月中旬の期間中は、入山者数の73%を60代の男女が占めている。(1005人/1377人中)。またこの期間は、ツアー登山者が多いのも特徴であり、その構成を調べると多くが60代であり、特に女性が多い。
- ・ 一方、シーズンを通じた男女年代別の人数では60代男性が最も多く、全体の23%を占める。しかし旬別に見れば、8月に入ると60代男性は比率を減らしており、かわって8月以降は30代男性がその比率を高めている。8月以降の入山者の構成は日本の年代別人口比率に近い。
- ・ 地域別では関東地方からの入山パーティーが最も多く、6～7月における利用集中を形成する大きな要因になっている。しかし8月以降は、30代を中心とした北海道からのパーティーがその比率を増している。

表 2.11. グループ種別・旬別入山者数

旬	一般	山岳会・学校	ツアー	総計
6月上旬	65	4	119	188
6月中旬	185	3	239	427
6月下旬	350	20	283	653
7月上旬	507	44	177	728
7月中旬	504	51	83	638
7月下旬	350	5	4	359
8月上旬	385	26	32	443
8月中旬	381		6	387
8月下旬	160	203	31	394
9月上旬	142	18	74	234
9月中旬	168	74	10	252
9月下旬	140			140
10月上旬	14			14
10月中旬	9			9
10月下旬	2			2
総計	3398	448	1058	4904

※平成21年度分登山計画書集計結果より

表 2.12. 15 人以上のパーティーのパーティー数と入山日

グループ種別 ／入山日	曜日	構成人数別パーティー数															総計
		15	16	17	18	19	20	23	24	25	26	28	30	32	70	187	
一般					2												2
2009/6/30	火				1												1
2009/7/3	金				1												1
山岳会・学校					1										1	1	3
2009/7/2	木				1												1
2009/8/25	火															1	1
2009/9/14	月														1		1
ツアー		4	4	4	2	4	1	3	3	3	3	1	1	1			34
2009/6/8	月		1					1		1							3
2009/6/11	木		1														1
2009/6/13	土											1	1				2
2009/6/16	火	1															1
2009/6/17	水						1										1
2009/6/18	木			1													1
2009/6/20	土				1												1
2009/6/21	日			1		1											2
2009/6/25	木										1						1
2009/6/28	日	1						1									2
2009/6/29	月								1								1
2009/6/30	火					1				2	1						4
2009/7/1	水			1										1			2
2009/7/2	木			1													1
2009/7/3	金		1		1				1								3
2009/7/5	日	1															1
2009/7/11	土		1														1
2009/7/13	月								1								1
2009/7/14	火					1											1
2009/8/3	月					1											1
2009/8/30	日										1						1
2009/9/4	金							1									1
2009/9/7	月	1															1
総計		4	4	4	5	4	1	3	3	3	3	1	1	1	1	1	39

表 2. 13. 旬別・男女年代別入山者数

旬	男性 入山者数								女性 入山者数								総計
	70代	60代	50代	40代	30代	20代	10代	9歳以下	70代	60代	50代	40代	30代	20代	10代	9歳以下	
6月上旬	11	32	10	8	6	3			4	32	20	11	4	1			142
6月中旬	14	79	23	15	14	8	2		4	<u>102</u>	38	5	8	6			318
6月下旬	33	<u>158</u>	37	17	10	6			7	<u>150</u>	59	8	8	12			505
7月上旬	31	<u>170</u>	49	30	28	4	2		6	<u>136</u>	69	13	12	8			558
7月中旬	19	<u>132</u>	63	30	25	28	5		9	78	51	19	19	14	3	1	496
7月下旬	10	80	47	24	32	15	2	2	4	40	24	9	18	14	3	2	326
8月上旬	12	51	60	40	45	43	6	4	3	22	33	15	22	18	3	2	379
8月中旬	4	39	30	52	69	54	12	1		16	6	9	28	18	5	2	345
8月下旬	3	39	20	28	34	13	2	1	1	17	15	6	7	7	4		197
9月上旬	3	31	20	15	26	24	4		1	24	8	5	5	10	1		177
9月中旬	4	25	25	19	30	9	1		1	6	9	6	13	8		1	157
9月下旬	1	16	18	12	27	20	1	1		5	7	1	11	12		1	133
10月上旬		2		2	5	1								4			14
10月中旬		1	1	1	4	2											9
10月下旬			1			1											2
総計	145	855	404	293	355	231	37	9	40	628	339	107	155	132	19	9	3758

※塗りつぶしセルは入山者数 50 人以上の項目を示す

※下線太字強調文字は入山者数 100 人以上の項目を示す

表 2.14. 旬別・リーダー住所別 パーティー（リーダー）数

旬	北海道地方	東北地方	関東地方	中部地方	関西地方	四国地方	中国地方	九州・沖縄地方	国外	不明	総計
6月上旬	8		14	5	10	1		4	2	2	46
6月中旬	16	3	31	15	11	3		6	1	2	88
6月下旬	26	9	68	38	30	5	12	13		2	203
7月上旬	35	8	104	40	41	6	7	12	1	4	258
7月中旬	43	13	95	44	28	2	11	11	1		248
7月下旬	28	11	68	25	28	2	8	10	3	5	188
8月上旬	68	14	80	22	23	4	4	2	4	4	225
8月中旬	53	12	78	27	32	4	3	1		1	211
8月下旬	28	3	42	10	16		1	7	1	1	109
9月上旬	22	2	22	13	15		2	3		2	81
9月中旬	39	2	25	6	13	2	1	3	1	1	93
9月下旬	31	3	32	6	6	3	2	1	1	2	87
10月上旬	8		1						1		10
10月中旬	3			2	2						7
10月下旬				1							1
総計	408	80	660	254	255	32	51	73	16	26	1855

※ツアー登山は、全国から集客された参加者をひとまとめにしたパーティーが多く、リーダーの住所（会社所在地）が全体の住所を代表しないため集計対象から除いた

表 2.15. 北海道地方と関東地方における、年代別・月別リーダー数

北海道に住むリーダーの月別年代構成

月	男女合計 リーダー数							
	70代	60代	50代	40代	30代	20代	10代	9歳以下
6	2	18	11	13	13	16	1	0
7	4	33	34	27	35	31	3	0
8	2	27	30	42	56	46	6	3
9	1	9	24	19	44	35	2	2
10	0	1	0	3	6	5	0	0
総計	9	88	99	104	154	133	12	5

関東地方に住むリーダーの月別年代構成

月	男女合計 リーダー数							
	70代	60代	50代	40代	30代	20代	10代	9歳以下
6	14	59	25	19	15	7	0	0
7	18	160	112	41	38	16	3	2
8	10	56	56	43	69	27	8	3
9	3	22	20	18	23	9	1	1
10	0	1	0	0	0	0	0	0
総計	45	298	213	121	145	59	12	6

※ツアー登山は集計対象から除く

【参考】登山計画書様式（2枚1組）

- 登山計画書様式は利尻山登山道等維持管理連絡協議会が発行しており、下記の様式は平成21年度から使用されているものである。
- 同計画書は、利尻富士町・利尻町役場のホームページからダウンロードできる他、島内の全宿泊施設・キャンプ場・役場・警察官駐在所に配備されている。
- 提出は利尻山の各登山口提出箱、各宿泊施設等で受け付けているが、ツアーや山岳会等の団体は事前に稚内警察署や北海道警本部宛に送信していることが多い。しかし島外の警察署に送られた場合も、駕泊駐在所にファックスで転送されるため島内で確認可能である。

利尻山登山計画書			
<p>◆ 提出にあたり、以下の項目をお読みになり、確認しましたら文頭の四角をチェックしてください。 【注意】利尻山登山は、ハイキングや低山のトレッキングコースではありません。入念な登山計画、 <input type="checkbox"/> 装備、技術、判断力が必要です。十分ですか？ 【確認】利尻山登山にあたり、登山道に関する情報等を町や関係機関が配布若しくは掲示しているものから収集し、登山道の危険箇所や注意事項を十分に確認しましたか？ <input type="checkbox"/> 【約束】利尻山登山は登山者自身が登山の是非を判断し、自己責任で登山してください。 <input type="checkbox"/> よろしいですか？</p>			
経路	入山月日 月 日 午前 午後 時 分	下山予定 月 日 午前 午後 時 分	Ala /
経路	1. 駕泊コース往復 2. 杓形コース往復 3. 駕泊コース→杓形コース 4. 杓形コース→駕泊コース 5. コース 合目まで	宿の送迎	送り(有・無) / 迎え(有・無)
		宿泊施設名 (下山後離島はフェリー時間を記入)	前泊: 当日泊: 時 分 発フェリー
リーダー	氏名	年齢	歳
	住所	性別	男・女
	電話番号	携帯電話	
	服装の色	シャツ: スボン: 雨具: ザック:	装備 水()・非常食・救急用品・防寒着・地図・ヘッドランプ・アイゼン(軽・10本爪)
同行者 (リーダーを除く) <small>※3名以上の場合は、回書を複数枚使用してください</small>	氏名	年齢	歳
	住所	性別	男・女
	電話番号	携帯電話	
	服装の色	シャツ: スボン: 雨具: ザック:	装備 水()・非常食・救急用品・防寒着・地図・ヘッドランプ・アイゼン(軽・10本爪)
共同装備品	アマチュア無線(有・無) コールサイン() 使用周波数帯()		
	その他の装備品()		
緊急連絡先	名前	電話番号	
	住所		
<p>* 名前・電話番号の情報は、遭難救助に関わる活動にのみ利用します。 * その他の記入内容については、統計情報として公開する場合があります。 きりとり線(ここから切り離して下山時に提出)</p>			
利尻山下山報告書			
経路	下山月日 月 日 午前 午後 時 分	登山計画書の提出先	
経路	1. 駕泊コース往復 2. 杓形コース往復 3. 駕泊コース→杓形コース 4. 杓形コース→駕泊コース 5. コース 合目まで	1. 駕泊コース登山口 2. 杓形コース登山口 3. 警察官駐在所 4. 宿泊先()	
		氏名 ほか 名	
リーダー	住所		

利尻山登山計画書控え	
<p>※登山計画書の記入が完了しましたら、下記の注意事項を必ずお読みになり、必要に対応をしてください。 ※読んだ後は、必ず下山までお持ちください。</p>	
1	水は2リットル以上(1人当たり)持ってください(途中に水場はありません)。
2	経路の変更をするときは、必ず宿に連絡してください。
3	下山予定時間を過ぎる場合は、必ず電話をしてください。
4	夕方17時以降連絡がなく、19時を過ぎた時点で下山が確認できない場合は、警察官駐在所に遭難が発生したものと連絡します。
5	お持ちの携帯電話は、わからない電話からの着信を拒否する設定にしていますか？ 今一度、確認してください。
6	朝5時に出発して、11時から正午までに頂上に到着する見込みがない場合は、無理せず途中で下山してください。登りで7時間から8時間を要している場合、下山には6時間以上要することが予想され、季節によっては日没を過ぎると、体力の消耗で遭難等が発生する可能性が高くなります。 【下山検討の目安】8合目の長官山まで4時間以上かかり、長官山から2時間以上経過しても頂上につかない場合は、その地点で引き返すことをお勧めします。
7	事故、怪我等が起きた場合は警察官駐在所に連絡してください。 駕泊駐在所:0163-82-2110 杓形駐在所:0163-84-2110
8	宿泊した宿(施設)又はされる宿(施設)の電話番号をご存知ですか? 電話帳等にて確認され、あらかじめ携帯電話に登録をお願いします。また万一来、下記にもメモされることをお勧めします。 宿泊施設名: 電話番号:
利尻ルール(利尻登山の3つのルール)	
<p>1. 携帯トイレを使いましょう。 (トレブースの場所) * 駕泊コース:6.5合目、避難小屋、9合目 * 杓形コース:避難小屋、8.5合目 2. ストックは登山道を傷つけないよう、キャップをつけて使ってください。 3. 植生を踏みついたり、植生の上に腰を下ろしたりしないでください。</p>	
<p>利尻山は島人の大切な財産です。 山を傷つけないように優しく登山するようお願いいたします。</p>	